

ネジ固定タイプ手すり(EEX-SUP05シリーズ)組立説明書

この度は弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
ご使用前にこの組立説明書をよくお読みください。
とくに「安全上のご注意」は必ずお読みになり、安全に正しくご使用ください。
この組立説明書はお手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

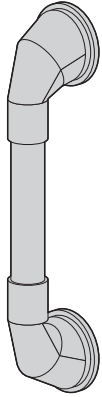
Ver.1.0

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようにご指導ください。

★用意していただくもの…
プラスドライバー、電動ドリル、プラスチックハンマー、鉛筆、
手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用することをおすすめします)

完成図



安全上のご注意(必ずお読みください)

この組立説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

この記号は「してはいけないこと(禁止)」を示しています。

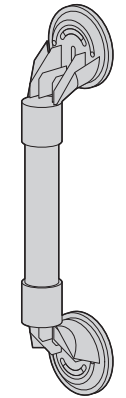
この記号は「必ず実行して欲しいこと(強制)」を示しています。

必ずお守りください

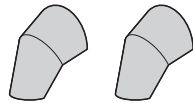
**本製品を取付ける場合は特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付け工事業者へご依頼ください。
お客様による工事は一切行わないでください。**

組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(EEX-SUP05BRなど)と下記の部品番号(①～⑤)と部品名(カバーなど)をお知らせください。

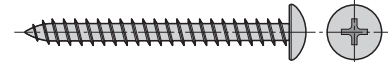


①手すり×1個

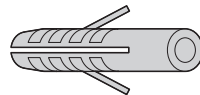


②カバー×2個

<壁取付け用ボルト類>



③ネジ×6本(5×50)



④アンカー×6本



⑤ワッシャー×6枚



警告 下記の内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



ストーブなど熱器具のそばに設置しないでください。
火災の原因になります。



ぶら下がらないでください。
落下や破損、思わぬ事故の原因になります。



お子様が触らないようにしてください。
本製品にぶら下がるなどで、落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。



本製品の耐荷重に十分耐えられる強度がある場所に取付けてください。
強度が低いと落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因となります。



設置する際は、地震や予想される振動、外力にも十分耐えるように設計し、取付けてください。
強度が低いと落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因となります。



必ず柱などの堅牢な芯材で荷重を受けるように取付けてください。
強度が低いと落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因となります。



製品および部品の分解や加工をしないでください。
取付け強度に影響し、落下や破損、ケガなど思わぬ事故の原因になります。



注意 下記の内容を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性または財産に損害が発生する可能性がある内容を示しています。



人が頻繁に通過する場所に設置しないでください。
本製品への接触により破損の原因になります。

コンクリートへの壁への取付け

※必ずコンクリートの壁に取付けてください。
壁面は手すりの耐荷重に耐える十分な強度が必要です。

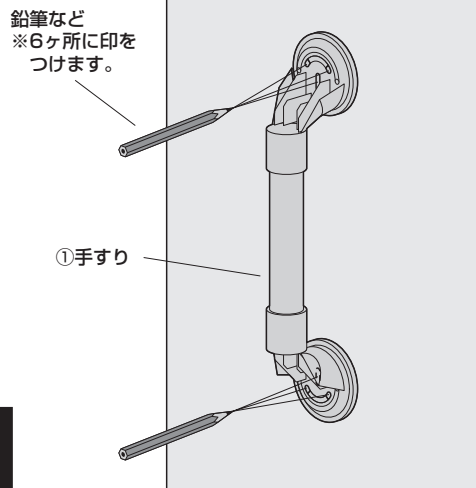
必ずお守りください

本製品を取付ける場合は特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付け工事業者へご依頼ください。
お客様による工事は一切行わないでください。

<注意>

地震や予想される振動、外力にも十分耐えるように設計し、取付けてください。
強度が低いと落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因となります。

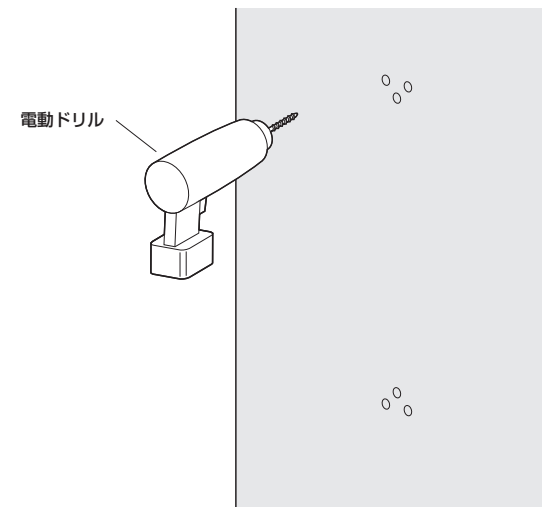
1.手すりを取付ける位置に印をつけます。



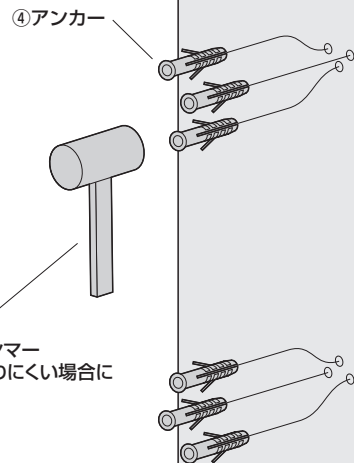
<注意>
必ず堅牢な芯材で荷重を受けるようにしてください。

2.印をつけた位置に下穴をあけます。

※電動ドリルを使い、印をつけた6ヶ所に直径8～8.5mm、深さ45mm～50mmの下穴をあけます。



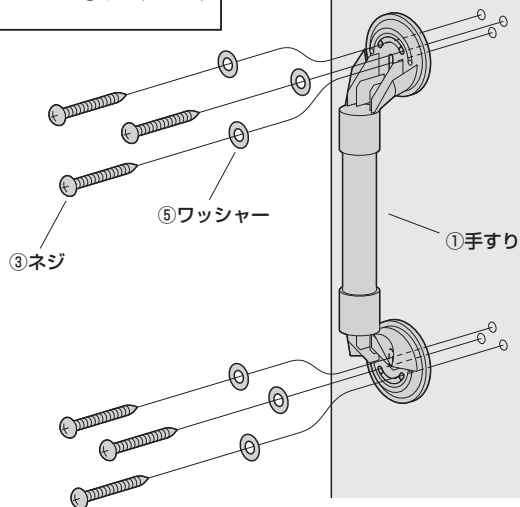
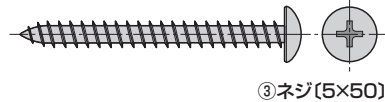
3.アンカーを差し込みます。



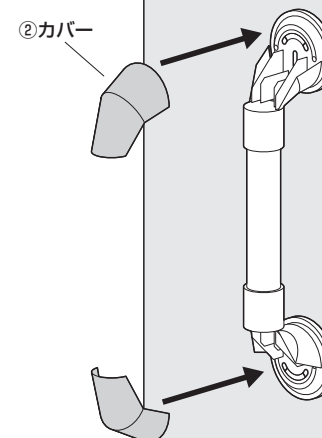
プラスチックハンマー
※アンカーが入りにくい場合に叩き入れます。

4.手すりを取付けます。

<壁取付け用ボルト類>



5.カバーを取付けて完成です。



木製の芯材がある壁への取付け

※必ず壁の内部に木製の芯材がある場所に取付けてください。
壁面は手すりの耐荷重に耐える十分な強度が必要です。

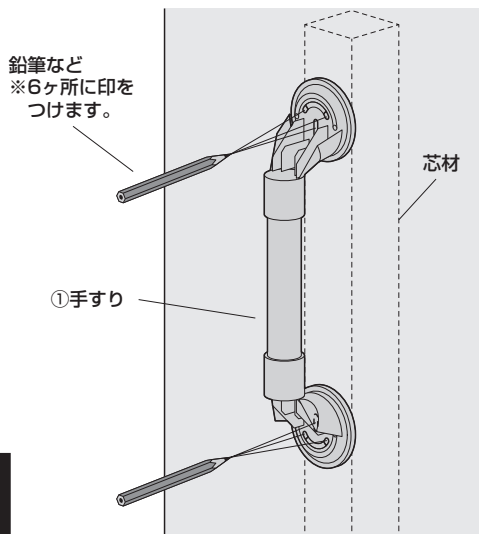
必ずお守りください

本製品を取付ける場合は特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付け工事業者へご依頼ください。
お客様による工事は一切行わないでください。

<注意>

地震や予想される振動、外力にも十分耐えるように設計し、取付けてください。
強度が低いと落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因となります。

1.手すりを取付ける位置に印をつけます。

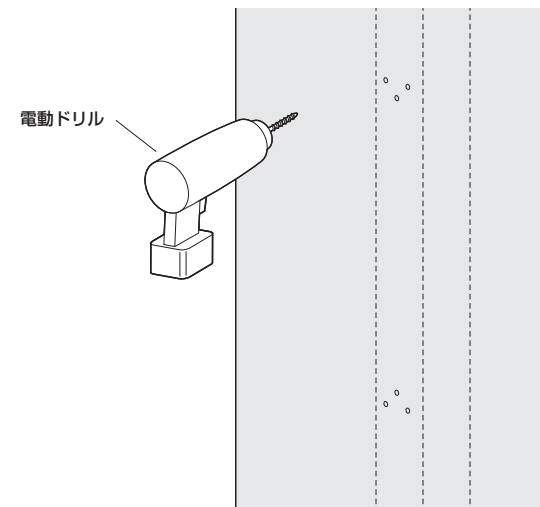


<注意>

必ず柱など堅牢な芯材で荷重を受けられるようにしてください。

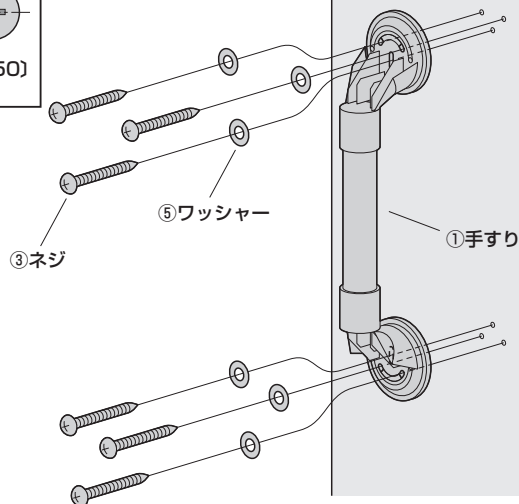
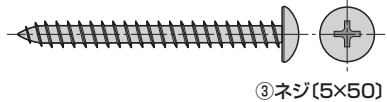
2.印をつけた位置に下穴をあけます。

※電動ドリルを使い、印をつけた6ヶ所に直径3.5~4mm、深さ35mm~40mmの下穴をあけます。

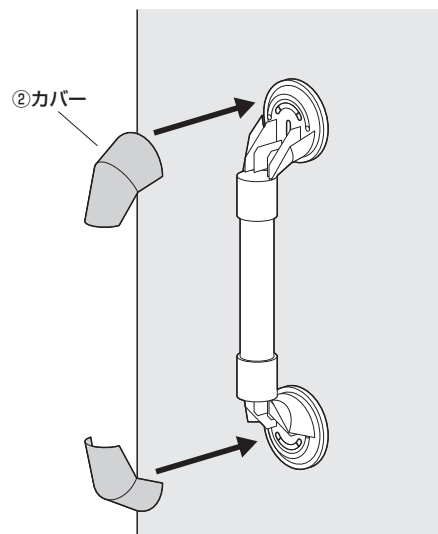


3.手すりを取付けます。

<壁取付け用ボルト類>



4.カバーを取付けて完成です。



製品に関するお問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買い求めの販売店までお気軽にご相談ください。

CD/AE/RKDc